

ジット株式会社 中小企業・SDGs ビジネス支援事業に採択 ～インドの廃プラ削減に貢献～

国際協力機構（JICA）は、12月25日、「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」（下部※参照）において、ジット株式会社（山梨県南アルプス市、石坂正人会長）が提案する「インド国プリンターインク及び小型家電の再利用による循環型経済モデル構築に関するビジネス化実証事業」を採択しました。

インドは2023年に世界一の人口大国となった一方で、人口増加・経済発展に伴う廃棄物の増加が社会問題となっており、環境を保護するため2022年にプラスチック廃棄物管理規則が強化されました。

ジット株式会社は、回収ボックス設置による住民参加型のプラスチック循環システムを日本で初めて導入して以来、ビジネスを通じてSDGsに取り組んでいます。本事業では、回収ボックス設置及び再生品の販売についてインドの政府や企業と連携して、現地における循環型経済モデルの構築を目指します。

政府機関と協議して回収ボックスの設置を広め、廃プラ削減事業の理解と行動と一緒に取り組むため、政府関係者や現地企業、学校関係者とセミナーを開催します。本事業によりプラスチックの生産・焼却が抑制され、二酸化炭素の排出量が削減されることが期待されます。

日本とインドは温室効果ガス削減に取り組むため、二国間クレジット制度（JCM）の構築に向けた意向を確認する覚書を2023年3月に締結しており、今後ジット株式会社の事業により実現した温室効果ガス排出削減が、日本のNDC（国が決定する貢献）達成に寄与することも期待されます。

※本事業は、中小企業・SDGs ビジネス事業「ビジネス化実証事業」として実施されます。同事業は、途上国の課題解決に貢献し得る技術・製品・ノウハウ等を活用したビジネスアイデアやODA事業での活用可能性の検討、ビジネスモデルの策定を目指すものです。詳細は、文末にある関連リンクをご参照ください。

【関連リンク】

「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」概要：

https://www.jica.go.jp/activities/schemes/priv_partner/activities/index.html

2023年度採択についての記事：https://www.jica.go.jp/information/press/2023/1527096_25245.html

ジット株式会社：<https://www.jit-c.co.jp/>

二国間クレジット制度（JCM）の構築に向けた意向を確認する覚書：

https://www.env.go.jp/press/press_01415.html

国が決定する貢献（NDC）：<https://www.env.go.jp/earth/earth/ondanka/ndc.html>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 横浜センター 民間連携事業班 担当：吉田、早川

TEL：045-663-3253 Fax：045-663-3265 E-mail：YICTPP@jica.go.jp

HP：<https://www.jica.go.jp/domestic/yokohama/index.html>